

この度はリペアトゥースライダー（ブーツセンサー）キットおよび関連商品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。安全にご使用頂くために、ご使用前に本説明書を必ずお読み下さい。



この商品はロードレース(2輪競技)専用のトゥースライダー(ブーツセンサー)として製造した製品ですので、一般公道でのご使用、または他の目的でのご使用は一切禁止いたします。本説明書以外の組立方法や本来のご使用方法以外は推奨いたしません。



## 取扱説明書 | コバプラ リペアトゥースライダー（革製品専用）

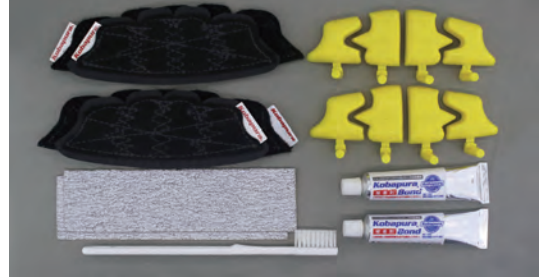
このトゥースライダー(ブーツセンサー)は、擦り減ってしまったブーツのトゥースライダー(ブーツセンサー)の交換用としてだけではなく、ブーツに開いてしまった穴の補修も可能なキットです。ベース部分やスライダー部分をお客様自身で組み立てて頂くことで、様々な形状のブーツに取り付けが可能です。また、ベースとスライダーをマジックテープで取り付ける分割式のため、本製品のトゥースライダーが擦り減った際は、別売のトゥースライダーキットをご購入して頂くことで、擦り減ったトゥースライダーの交換が可能です。またお客様自身で組み立てて頂く際に、異なるカラーのスライダーを組み合わせ、お好みのカラーパターンでご使用して頂くことも可能です。

※当キットは革製品専用ですので、**エナメル質等への貼り付けはできません。**

※弊社のキットに、弊社以外のトゥースライダー等をご使用いただけません。

※弊社のキットの組立には、必ず付属のボンドを使用して接着してください。

■フルキット 内容物イメージ



リペアトゥースライダー フルキット内容物  
スライダー/スライダーベース：左右1セット  
ブーツ用ベース：左右各1枚、コバプラボンド  
塗付用ブラシ、サンドペーパー

## キットの組立方法

### 1 ブーツベースの取り付け

#### (1) 不要部品の取り外し (写真①)

取り付けるブーツにブーツメーカーや他社のトゥースライダーがついている場合は、全て取り外してください。

#### (2) ベース位置の決定 (写真②)

接着前にベースをブーツに仮合わせし、ブーツの貼り付け位置にマジックなどでマーキングを施し、おおよその位置を決めてください。

※マーキングは、ベースを接着する部分より少し広めにマーキングしてください。

#### (3) ブーツ(接着面)の研磨 (写真③)

ボンドでしっかりと接着するために、ブーツにマーキングしたラインを超える範囲まで付属のサンドペーパーで凹凸が無くなるようにしっかりと削り、貼り付け面全体に荒い傷を付けます。※削り方が荒くないと接着剤が密着せず、ベースが剥がれる原因となります。

※ブーツの縫製部分(糸)は削らないように注意してください。

#### (4) ボンドの塗布 (写真④/写真⑤/写真⑥)

(3)で削ったブーツの接着面とベースの裏側(マジックテープではない側の面)の両方に付属のボンドを適量出し、付属のブラシでたっぷりと塗り広げます。ブーツやベースの革にボンドを浸み込ませながら、この作業をブーツとベースへ素早く交互に4回以上繰り返してください。

#### (5) ベースの接着 (写真⑦/写真⑧)

交互に4回以上繰り返しボンドを塗布した後、ボンドが乾いてしまう前にブーツのマーキングした位置にベースをのせ、接着面の空気を押し出しながらかかりと貼り合せます。

変形を防ぐためにブーツの中に詰め物を入れ、ベースが浮かないようにしっかりと圧着し、接着部分全体を覆うようにビニールラップ等をしっかりと巻きつけ、さらに端が浮かないように養生テープで上から固定し、ボンドが乾くまで触らずに放置します。

※推奨乾燥時間：72時間以上



写真① 不要部品の取り外し



写真② ベース位置の決定  
※ベースより大きめにマーキングしてください



写真③ 接着面の研磨  
※ブーツの縫製部分(糸)は削らないように注意してください



写真④ ベースの表と裏  
※ボンドを塗るのは、マジックテープではない方の面です



写真⑤ ブーツへのボンド塗布  
※付属のブラシでたっぷりとボンドを4回以上塗布します



写真⑥ ベースへのボンド塗布  
※付属のブラシでたっぷりとボンドを4回以上塗布します



写真⑦ ベースの接着・圧着  
※ビニールラップと養生テープで、しっかりと接着部分を圧着します。



写真⑧ 乾燥後にラップ等を除去  
※推奨乾燥時間は72時間以上です

トゥースライダーの取り付け、ブーツとスライダーの取り付け方法は、本説明書の裏面をご参照ください。

## 2 トゥースライダーの組立

### (1) パーツの準備 (写真①)

トゥースライダーについているつまみ部分は、作業中に必要となりますので、**この時点では切り離しません。**

### (2) スライダー裏面の研磨 (写真②/ 写真③)

8個のスライダーパーツの裏面全てをブーツと同様に、付属のサンドペーパーで削り、ボンドが密着するように**しっかりと隅々まで傷を付けます。**削り方が少ないと接着剤が密着せず、スライダーが剥がれる原因となります。

※スライダーが厚過ぎる場合は、好みの厚さに削って調整してください。

### (3) ボンドの塗布

#### ①スライダーベースへのボンドの塗布 (写真④/ 写真⑤)

ベースのマジックテープではない側の面に付属のボンドを適量出し、付属のブラシでたっぷりと塗り広げ、ボンドを浸み込ませながら、ボンドを塗布します。

#### ②スライダーパーツへのボンドの塗布 (写真⑥)

手にボンドが付かないようにスライダーのつまみ部分を持ちながら、削った裏側面に付属のボンドをたっぷりと出し、付属のブラシで**端までしっかりと塗り広げます。**

※ボンドが乾かないうちに①と②の作業を素早く交互に 4 回以上繰り返します。

### (4) スライダーパーツとベースの貼り合せ (写真⑦/ 写真⑧)

スライダーのつまみ部分と表面をつまみ、**革部からはみ出さないようにスライダーの湾曲へしっかりと密着させ、接着面の空気を押し出しながら、左右各 4 つのスライダーパーツをベースに貼り合せ、ボンドが乾くまで触らずに放置します。**

※推奨乾燥時間：72 時間

### (5) つまみ部分の切り取り (写真⑨)

ボンドが**完全に乾燥した後**で、スライダーのつまみ部分をニッパー等を使って切り取ります。

※切り取る際に手やスライダーベースを切らないようにお気を付けてください。

## 3 ブーツとスライダーの取り付け

### (1) ブーツへの取り付け (写真⑩)

ブーツとスライダーのボンドが完全に乾燥したのを確認し、ブーツとスライダーをマジックテープで貼り合せます。

※ブーツの湾曲に合わせ、スライダーが浮かないようにしっかりと貼り合わせてください。

※マジックテープが浮いていると剥がれてしまう原因となります。

※スライダーベースがブーツからはみ出してしまう場合は、縫製部分の外側をカットしてお使いください。

【おことわり】 KOBAPURA では、より安全で性能に優れた商品をお届けするために、常に研究・調査・改良をおこなっております。お買い上げの時期によって、同一製品の中にも多少の違いがある場合がありますので、ご了承ください。また、本説明書に記載されている説明文や写真などの無断転載は禁止致します。



写真① パーツの準備  
※作業中に必要な分ですので、写真のつまみ部分は残しておきます



写真② スライダー裏面の研磨  
※隅々までしっかりと荒く削ってください



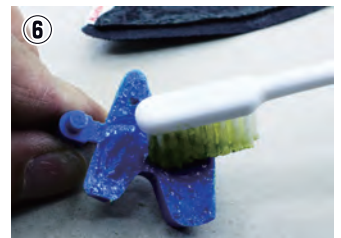
写真③ スライダー裏面の研磨  
※スライダー全てを同様に削ります



写真④ スライダーベースの表と裏  
※ボンドを塗るのは、マジックテープではない方の面です



写真⑤ ボンドの塗布  
※付属のブラシでたっぷりとボンドをスライダーと交互に4回以上塗布します



写真⑥ スライダーへのボンド塗布  
※付属のブラシでたっぷりとボンドをベースと交互に4回以上塗布します



写真⑦ パーツの接着・圧着  
※空気を押し出しながらベースにしっかりと貼り合せます



写真⑧ ボンドの乾燥  
※推奨乾燥時間は72時間以上です



写真⑨ つまみ部分の切り取り  
※ボンドが完全に乾燥してから、つまみ部分を切り取ります



写真⑩ ブーツへスライダーを付く  
※湾曲に合わせて、しっかりと貼り合わせます

商品：トゥースライダー（ブーツセンサー）  
商品名：コバプ ラ リペアトゥースライダー  
製造元：(有) KOBAPURA  
所在地：埼玉県久喜市佐間 303-6  
TEL：0480-52-0663 FAX：0480-52-0952



インターネットでの製品販売も行っております！

<http://www.kobapura.jp>

高性能 Kobapura タイヤウォーマー絶賛販売中！

★急速ヒートUP★ チャンピオンライダー達にもご使用いただいております

【穴補修用 ベース生地】  
■カラー  
黒・黄・青・赤・アイボリー

大きな穴を補修する場合は、このベース生地で補修を行ってください

※写真の色と製品の色が異なる場合がございます